



令和6年5月2日 午後2時

河南記者クラブ 会員各位
枚方記者クラブ 会員各位
大阪科学・大学記者クラブ 会員各位

現場で役立つ対策技術を紹介します！

令和6年度第1回 緑化技術研修会

『クビアカツヤカミキリの生態・被害判定・防除技術』

2024年6月5日(水曜日)、会場・オンライン同時開催

クビアカツヤカミキリ(右写真)は、サクラ・モモ・ウメ等のバラ科の樹木を加害する特定外来生物です。大阪府内でも被害が拡大しており、被害の早期発見や効果的な対策の取組が必要とされています。



そこで、環農水研生物多様性センターおよび大阪府は、本種の生態、被害判別法、防除技術について説明するために、緑化技術研修会を開催します。現場では、被害木にネット巻きや農薬対策をした樹木をご覧ください。クビアカツヤカミキリが本格的に羽化を始める前に、ぜひご参加ください！

日時：2024年6月5日(水曜日)

午後2時から4時 (現地受付：午後1時30分より)

★ 現地会場+オンラインのハイブリッド開催

★ 現地会場定員90名+オンライン定員500名

会場 環農水研 本部・環境と食農の技術センター

南棟3階大会議室(大阪府羽曳野市尺度442)

講師 山本優一(生物多様性センター主査・樹木医)

申込 環農水研ホームページ内の申込フォーム

申込期限：5月31日(金曜日)

※定員を超えた場合は、期限前でも受付を終了します。



申込フォーム